

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2004年10月19日

2004年10月17日現在の概況：

この1週間の気象は温暖・乾燥気象であった。但し、週の終わり10月17日に各地に降雨があった。北中央(NC)地区の平均気温は平年を6~8度F上回った。1週間の降水量は0.06~0.15インチ程度であった。Willamette盆地の平均気温も平年を2~8度F上回った。1週間の降水量は0.27~0.98インチであった。州平均の土壌水分は前週より多少悪化した。平年より良い状態を保った。冬小麦の播種はMorrow, Sherman郡等の遅蒔き地帯でも最終段階を迎えた。Wasco郡に於いても温暖な気温に恵まれは種作業は進んだ。全州の80%にて完了した。昨年並びに5年平均より2週間以上早い進捗である。播種圃場の31%にて出芽した。降雨のお蔭で乾燥地帯の小麦の出芽と生育は順調と報告された。

土壌水分：10月17日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	7	38	55	0
Subsoil (%)	13	47	40	0

小麦生育状況：10月17日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Planted (%)	80	60	61	52
Emerged (%)	31	14	29	24

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>